



平成30年5月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年7月17日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は738.4億円、前年同月比57.3%増、3か月連続のプラス
鉄鋼、銅及び同合金、事務用機器などが増加
有機化合物などが減少

輸入額は1,118.4億円、前年同月比36.1%増、4か月連続のプラス
銅鉱、鉄鉱石、液化天然ガスなどが増加
石炭などが減少

主要品目 (単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	5,646	67.2	↓	鉄鉱石	20,568	151.3	↑
鉄鋼	23,854	191.7	↑	銅鉱	35,204	193.4	↑
銅及び同合金	12,723	170.8	↑	石炭	17,748	89.6	↓
事務用機器	12,708	192.0	↑	原油及び粗油	7,247	162.4	↑
映像機器	11,253	494.9	↑	揮発油	10,116	105.2	↑
船舶類	3,126	全増	↑	液化天然ガス	12,130	152.9	↑

港（通関官署）別の状況 （詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

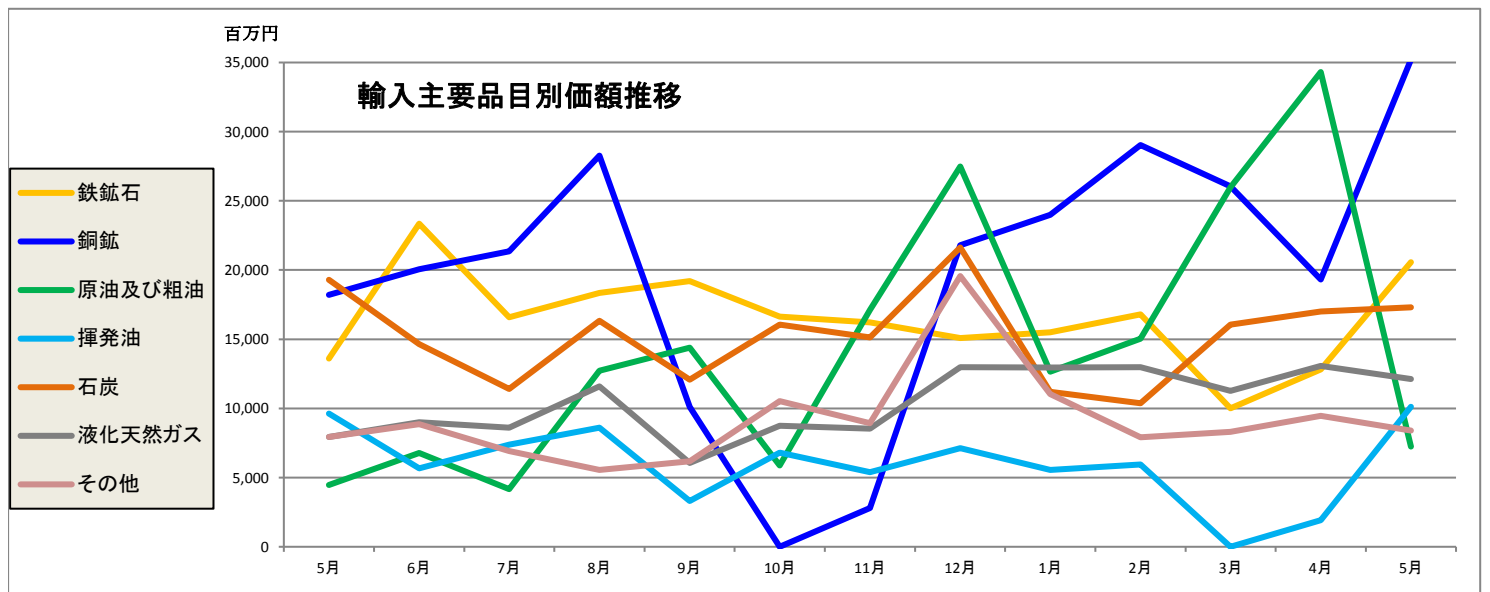
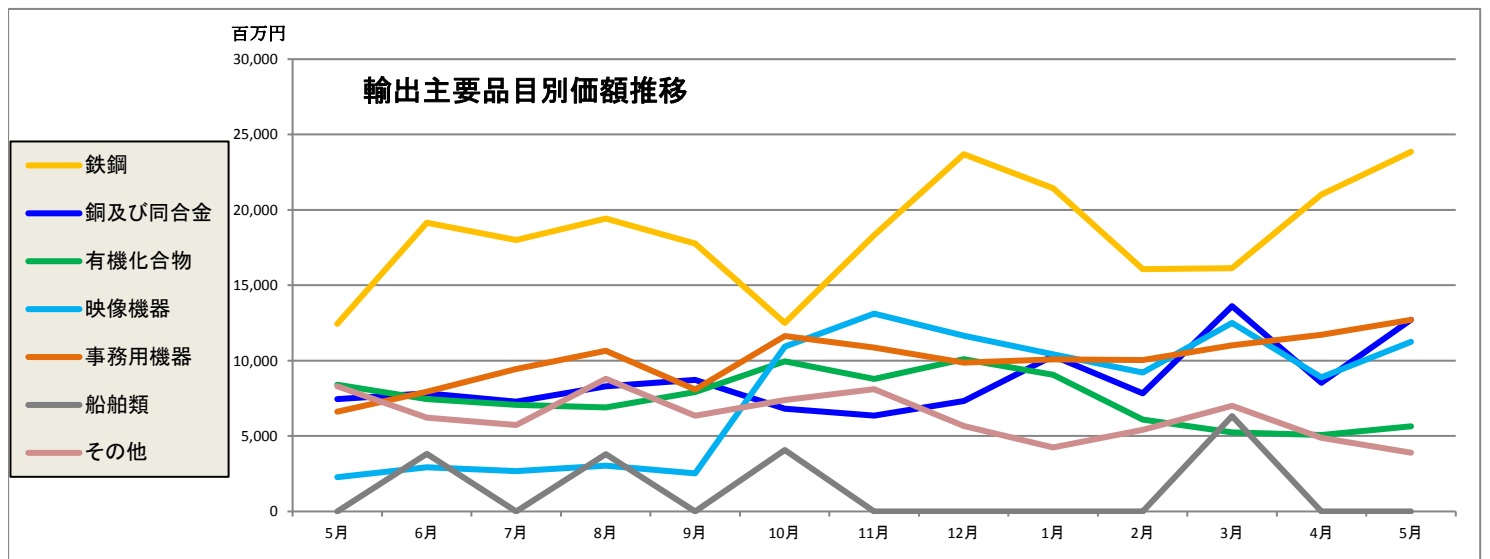
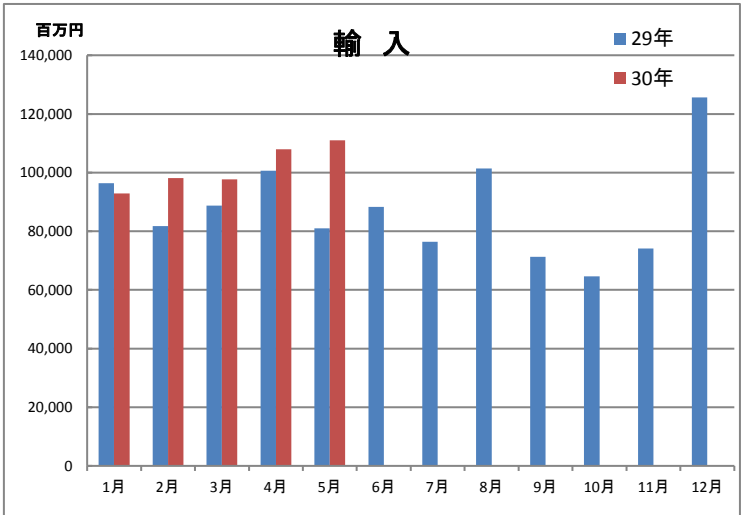
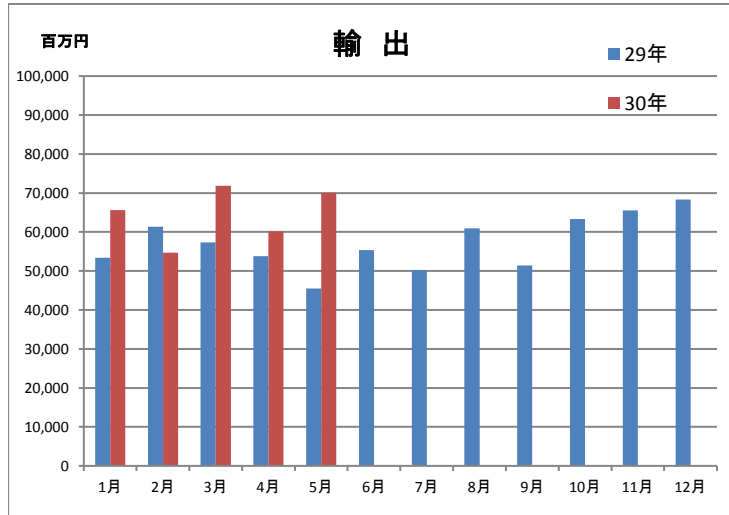
- 大 分） 輸出は700.8億円、前年同月比54.1%増。映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが増加
輸入は1,109.9億円、前年同月比37.0%増。銅鉱、鉄鉱石、液化石油ガスなどが増加
- 佐 伯） 輸出は32.4億円、前年同月比427.4%増。船舶類が増加、荷役機械が減少
輸入は1.6億円、前年同月比36.0%減少。植物性油かすが減少、石こうが増加
- 津久見） 輸出は51.4億円、前年同月比26.7%減。セメント、石灰石が減少
輸入は7.0億円、前年同月比21.3%減。石炭、石油コークス、アルコール飲料が減少
- 大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署） (単位：百万円、%)

区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	70,081	154.1	↑	3か月連続のプラス	110,986	137.0	↑	4か月連続のプラス	入超	40,905
佐 伯(佐 伯)	3,244	427.4	↑	3か月ぶりのプラス	158	64.0	↓	5か月ぶりのマイナス	出超	3,086
津久見(津久見)	514	73.3	↓	2か月ぶりのマイナス	696	78.7	↓	3か月ぶりのマイナス	入超	181
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	73,839	157.3	↑	3か月連続のプラス	111,840	136.1	↑	4か月連続のプラス	入超	38,000

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。
※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。
※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>